

平成26年度 北海道立生涯学習推進センター研修事業  
課題対応型学習活性化セミナー 事業報告

I 事業の概要

研修テーマ 「地域の存続につながる後継者の育成」  
～ 人口減少・若者の流出に「待った」をかける地域づくりを考える ～

- 1 趣 旨 地域住民が、現代課題への関心を高め、その課題解決に向けた主体的な行動を促す学習活動を活性化するために、他機関や団体等との連携・協力を含めた具体的な方策に関わる専門的な知識や技術の習得に関する研修を行う。
- 2 主 催 北海道立生涯学習推進センター
- 3 期 日 平成26年9月4日（木）～ 5日（金）
- 4 会 場 道民活動センタービル「かでの2・7」 10階 1060会議室
- 5 参加対象 市町村及び市町村教育委員会職員、各種審議会委員、社会教育関係団体職員  
生涯学習関連施設職員、民間団体（NPO・企業等）関係者等  
40名
- 6 参加状況 65名（社会教育関係職員 24名、社会教育関係職員以外 41名）
- 7 日 程

9:30		9:45		10:00		12:00		13:00		17:00	
受付	開 会	趣旨説明	講義 「プロデュース JK課プロジェクト ～地域の若い力を活用した魅力ある 地域づくり～」	昼食 休憩	ワークショップ① 「後継者の育成となる若者の育成と 『魅力あるまちづくり』について考える」						
9:30		12:00		13:00		14:30		14:45			
受付	ワークショップ② 「後継者の育成となる若者の育成と 『魅力あるまちづくり』について考える」			昼食 休憩	全体会		閉 会	解 散			

※ 1日目の「講義（2単位）」を道民カレッジ連携講座として実施しました。



## 8 活動の概要

### (1) 趣旨説明

【説明】 北海道立生涯学習推進センター職員

【内容】 本セミナーの趣旨及びテーマ設定について説明

〈 テーマについて 〉

「人口減少」と「若者の都市への流出」に視点を当て、「地域の存続」、「魅力あるまち」、「後継者の育成」、「協働（互助・共助）」をキーワードに、地域を存続させるための具体的な方策（アイデア）の説明を行った。

### (2) 講義「プロデュース JK課プロジェクト」～ 地域の若い力を活用した魅力ある地域づくり～

【講師】 N E E T株式会社代表取締役会長 慶應義塾大学特任助教 若 新 雄 純 氏

【内容】 地元の女子高生を活用した市民協働推進プロジェクト「鯖江市役所JK課」やニートを雇用し、全員が会社役員で構成された「N E E T株式会社」など、多様な事例から、若者の柔軟な発想と感性を生かした取組について学ぶ機会となった。



講義の様子

### (3) ワークショップ①②「後継者の育成となる若者の育成と『魅力あるまちづくり』について考える」

【コーディネーター】 N E E T株式会社代表取締役会長 慶應義塾大学特任助教 若 新 雄 純 氏

【グループファシリテーター】 北海道立生涯学習推進センター職員

【内容】 講義での事例と、「教える → 教えない」、「かたい → ゆるい」、「日常 → 非日常」の関係を視点に、「地域の存続」、「魅力あるまち」、「後継者の育成」、「協働（互助・共助）」の4つのキーワード（視点）について、アイデア（方策）を出し合いながら協議した。

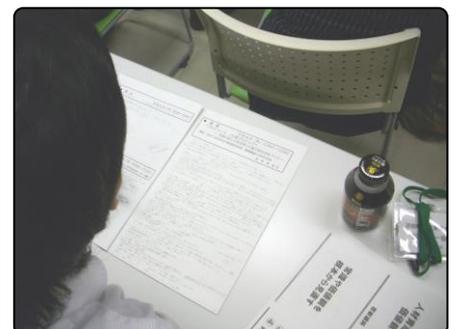


グループワークの様子  
(グループで課題を整理する様子)

### (4) 全体会

【進行】 北海道立生涯学習推進センター職員

【内容】 2日間の学びを振り返るとともに、「ワークショップ」で考えたアイデア（方策）等を基に「後継者となる若者の育成と魅力あるまちづくり」に向けた取組を個々に考え、全体で交流した。



## II 事業の満足度

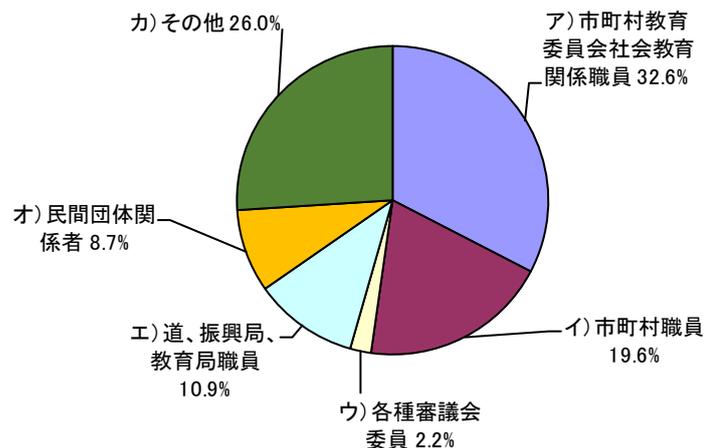
1 本セミナー参加者数 56名

社会教育関係職員の参加者数 21名 (37.5%)

社会教育関係職員以外の参加者数 35名 (62.5%)

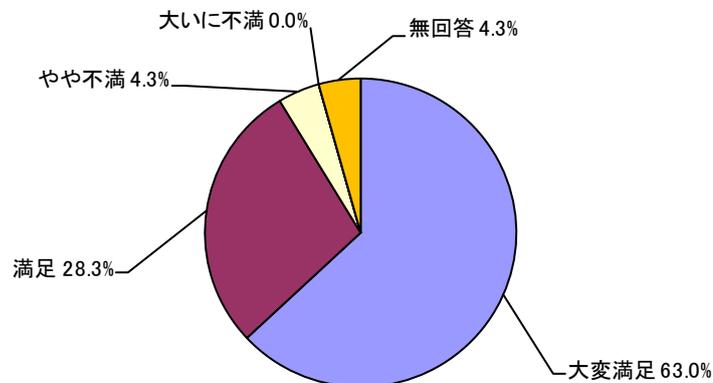
2 アンケート対象者数 56名 回答者数 46名 (回収率 82.1%)

アンケート回答者 (所属) 状況



3 本セミナー全体をとおしての満足度

総合満足度	大変満足・満足 91.3%
-------	------------------



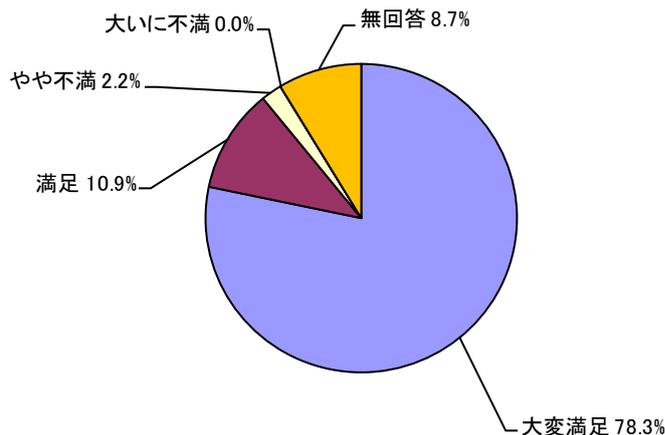
### 【参加者の主な声】

- 新しい目線と裏付け的な内容がたくさん楽しく聞けたので納得できた。
- 若者との関係づくりのヒントがたくさんあった。
- おもしろい視点 (切り口) を伺うことができて良かった。
- NEET 株式会社の取組はとてもユニークな発想で驚いた。
- なかなか聞けない先進的な話を聞いた。
- 講師の話がわかりやすかった。
- 価値観の転換を多くの事例で示した点が良かった。
- いろいろな事例を聞いて、新しい視点に気づくことができた。
- 物事の見方が広がった。
- 結果をコントロールせず、当事者をやる気にさせるヒントをもらったような気がする。

- 価値観を変えることの難しさを学んだとともに、いろいろな可能性があることもわかった。
- 価値観の転換の話は仕事だけではなく、人との接し方など、すべてにおいてヒントを得られた。
- 違法にならない程度の行政としての常識、価値観を見直す必要性を再認識した。
- 内的動機付けにつながる人材育成の重要性を学んだ。
- 講師進行部分と事務局進行部分のつながりに、やや無理があったように感じた。
- テーマと少し違う内容であった。

#### 4 研修プログラムの内容について

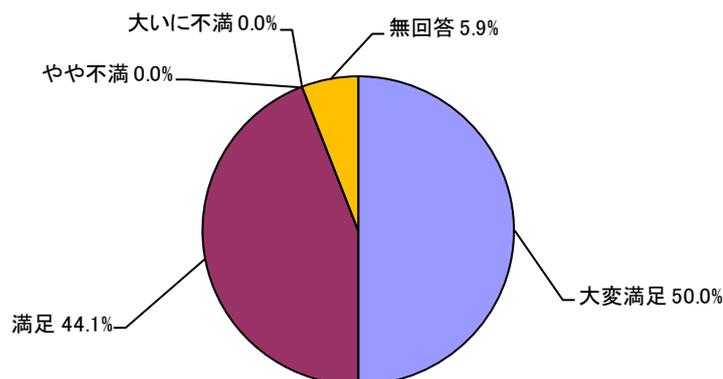
##### (1) 講義「プロデュース JK課プロジェクト～地域の若い力を活用した魅力ある地域づくり～」



##### 【参加者の主な声】

- 若者と大人との間にファシリテーションの要素を用いると良いと感じた。
- JK課の夢と与えてくれる価値観の転換は、非常に参考になった。
- 若者の求めていることや特技などを理解できた。
- 誰が主役なのかという視点を忘れないことの重要性に気づいた。
- 常識や価値観を根本から見直すなど、日常から実践できるような新しい見方が、とても参考になった。
- 行政に関わりがないところに着目したのが、良いアイデアだと思った。
- 教えること・教えてあげなければならないという考え自体が、個人の伸びしろを狭くしてしまうことがわかった。
- JK課の活動の仕方など、青年事業に役立てるヒントをたくさんいただくことができた。

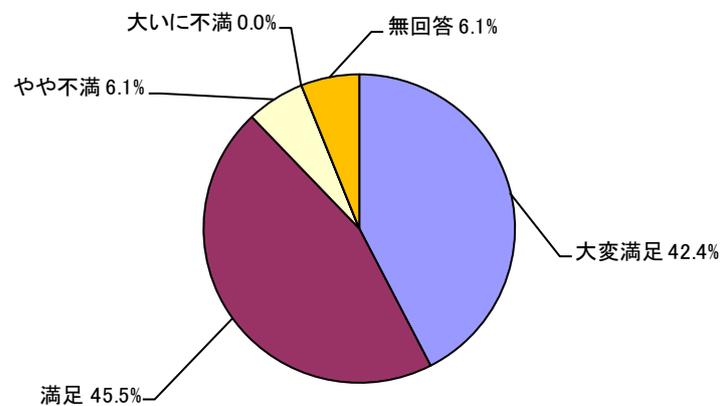
##### (2) ワークショップ①「後継者の育成となる若者の育成と『魅力あるまちづくり』について考える」



### 【参加者の主な声】

- 難しいテーマであったが、グループワークだったので楽しく学べた。
- 様々な立場の方々と話し合うことで多くの気づきを得られた。
- ワークショップは初めてであったが運営方法がわかった。
- 具体的に地域や自分自身にどう落とし込むかに気づいた。
- ゴールが決まっていると、そのゴールまで導くように考えを出そうとするが、それは自由な発想やひらめきにはならない。自分でも予想しなかったアイデアを生み出した。
- 「教えない」という考え方がとても新鮮であった。
- ゴールを決めない概念のワークショップは、初めてであったがプロセスを大切にすることで完全燃焼することなく終えることができた。

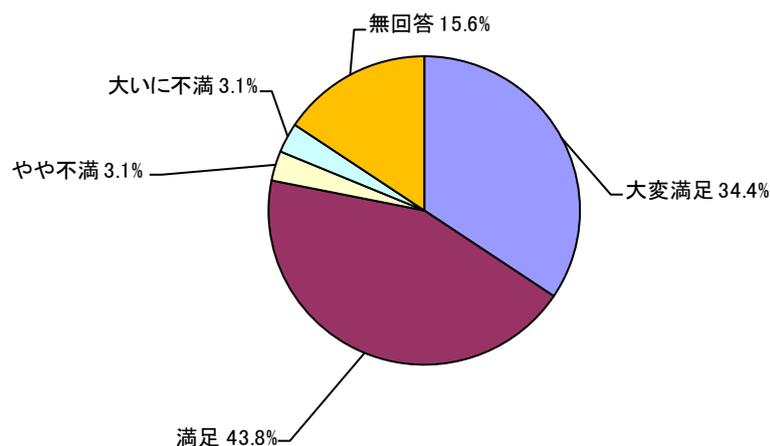
### (3) ワークショップ②「後継者の育成となる若者の育成と『魅力あるまちづくり』について考える」



### 【参加者の主な声】

- 1日目のふり返りをじっくり行うことで新たな気づきがあり理解も深まった。
- 今行っている青年事業に活かしていきたい内容がとてもたくさんあった。
- 今までなかなかまちづくりについて考えてこなかったもので、自分としてはとても難しい内容であったが、今後の参考になるようなことを多く学ぶことができた。
- 講師の話から、前日の講義の内容を深めることができた。
- テーマの内容について、もう少し触れてほしかった。

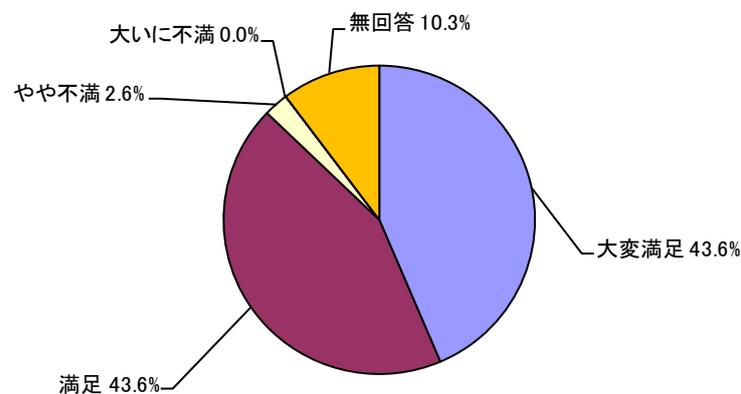
### (4) 全体会



### 【参加者の主な声】

- 様々なアイデアがでて、自分にはない考え方などがあり、とても勉強になった。実際に事業として実現できたら良いと思う。
- 少し戸惑ったが具体的な実践例になったので良かった。
- この2日間の学びについて、まとめの時間になった。
- 今までの取組について、発想の転換により大きく変化するように思えた。
- ワークショップから具体策に落とし込むという、頭の切り替えが難しかった。
- 講義、ワークショップの内容と結果が結びつかなかった。

## 5 本セミナーの運営について



### 【参加者の主な声】

- 丁寧な説明がありわかりやすかった。
- このようなセミナーに参加するのは初めてに近いが、2日間とても勉強になることばかりだった。次回、このようなセミナーに、また参加したいと思う。
- スムーズな進行でとてもよかった。

## 6 その他、本セミナーに参加されての感想や気づいた点について

### 【参加者の主な声】

- 多様な立場の参加者がいて良かった。
- 実行すべきだが、なかなかできないという現実多くの行政関係者が直面している。より多くの職員が価値観の転換を図っていくことで、組織の体制を「ゆるい」ものとして、新たな取り組みを実行しやすくすることが重要と思った。
- 自分自身の堅い価値観を壊していただけたので有意義であった。
- 毎回特徴あるセミナーを受講することができた。今後もその時のニーズを踏まえ、本セミナー開催の継続を希望する。
- 多くのセミナーやグループワークに参加してきたが、今回、自分の発想やひらめきの癖を取り払い、今まで出なかったようなアイデアを出すことができた。
- プロセスが大切という言葉聞いて、とても大切にしたいと思った。
- どうしても根本のところや中心を変えたいと思いがちだが、周囲を少しずつ変えるという視点は役に立つと思う。発想の転換、理論を活かせる場や事業をリストアップしてみたい。

7 今後の当センターの研修事業に対する要望、期待等

【参加者の主な声】

- 地域づくり、地域創成について
- 後継者育成、地域存続、まちづくりに関するリーダー養成について
- 今回のような目が覚めるような全国の事例を紹介いただければ良い。テーマに関しては生涯学習におけるまちづくりに関するもの
- ファシリテーション
- 若手職員や若者が多く参加し議論するような場を作り、どのような考え方を持っているのか、話し合いたい。